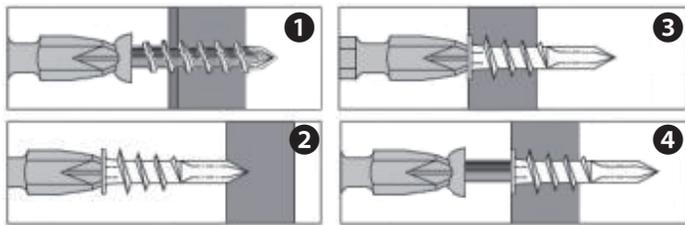


石膏ボード用アンカーネジ・掛ネジのつけ方

■ 手順



■ 商品内容

①ドリルビス (鉄/ユニクロメッキ) 1本



③この説明書
1枚



②アンカーネジ (特殊合成樹脂製)
2本 (内1本予備)



④掛ネジ (ステンレス製) 1本



① 壁面の掛具を取付たい位置にプラスドライバー (No.2) を使い、ドリルビスで下穴を開けます。最期までねじ込んだら、逆回しして抜き取ります。

② プラスドライバーをアンカーネジの頭部に差し込み、アンカーネジの刃先を下穴に押し当ててください。

③ 壁面の表面と段差がなくなるまで、ねじ込んでください。

※ねじ込み中、堅くなった時は無理せずに抜き取って、下穴のサイズを広げてからで施工して下さい。アンカーネジが破損している場合は、予備のネジを使ってください。

④ 掛ネジをネジ山が隠れる深さまで、ねじ込めば完了です。



⚠ 注意

※取付による壁面の傷 直径 4~5mm の穴、またアンカーネジのヘッドにより直径約 11mm の傷が壁面にできます。

※ 上記手順 ① の作業について

この作業はアンカーネジを正確な位置、角度にねじ込むための準備です。刃先を少し埋め込んでから壁に直角になるようドライバーでねじ込んでください。ドリルビスが最期までねじ込めない時は、アンカーネジの刃先を切断しても突き出る場合があります。

※アンカーネジが長くて、壁面から飛び出してしまう時

壁面ボードの裏に隙間がない等で、アンカーネジがねじ込めない時は無理にねじ込まず、逆回しにして抜いた後、刃先の部分を折り、短くしてご利用ください。

※アンカーネジの刃先部分を折っても埋め込みに 25mm 程度必要です。壁の厚みや壁内部の造作にご注意ください。アンカーネジが、壁面から突き出る場合のご利用はお控えください。

※掛具の出具合の調整

掛ネジは、壁から出るように長くなっています。ネジ山が見えなくなるまでねじ込んだ後も、少しに奥に入りますので、掛ネジの出具合を調整してください。

※アンカーネジ・掛ネジは無理にねじ込まないでください

ネジは止まったら無理にねじ込まないでください。切ったネジ山が潰れると吊り下げ強度が損なわれます。

※アンカー・掛ネジは、何度も付け直しできません

アンカー、掛ネジ、同一壁面において、一度外した後、再取り付けすると取付強度、耐久力が弱くなります。

石膏ボード用アンカーネジの仕様

【特長・用途】

- ・ねじの効かない中空構造壁に威力を発揮
- ・ドライバー 1本で取付けできます
- ・特殊合成樹脂製
- ・石膏ボード壁へのスマートカレンダー軽量タイプおよびスマートカレンダー木製フレームの取付
- ・タオルハンガー、時計、額縁、小型スピーカーなどの固定

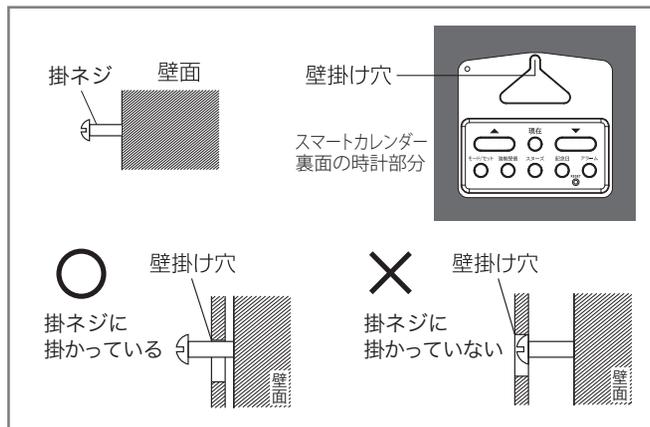
【最大引張荷重 石膏ボード】

9.5mm 厚	12.5mm 厚
29N (3kgf)	39N (4 kgf)

※石膏ボードの厚さとは、壁の表面を構成する板材の厚みを言います。部屋の間仕切り、外壁の厚みではありません。

⚠ スマートカレンダー (本体) の掛け方

1. 掛ネジに時計背面の壁掛け穴を利用して本体を設置してください。
2. この掛具を使用できる壁面は、9.5mm以上の石膏ボードの壁面です。それ以外のコンクリート、薄いベニヤ板、木の柱、厚い木質等、他の壁面に掛ける場合は、その材質に合った掛具を選び、本体の重量に十分耐えられるか確認の上取り付けください。
3. 掛具がしっかり固定されて動かない事を確認の上、スマートカレンダー裏面の壁掛け穴に掛具を通して、設置してください。
4. カレンダー本体が壁面からはみださず、背面がすべて隠れるようにまた、段差のない平らな壁に設置してください。
5. 傾かないように垂直に掛けてください。壁掛け穴に掛具が確実に掛かったことを確認してください。
6. 掛具の止り具合、掛け穴の掛け方が不完全ですと、製品が落下してけがをしたり、器物、床、また製品が破損する恐れがあり危険です。
7. 掛けた状態で強い力で引っ張ったり、ぶら下がったりしないでください。また、本製品以外のものをいっしょに吊り下げないでください。
9. 落下したときの危険を避けるため、人やペット・傷ついたり困る物・貴重品などの上に、本製品を掛けないでください。



アトリエビエント

atelier *Viento*

大阪市天王寺区上本町3丁目2-15 大写字ビル7F
https://www.atelier-viento.com
info@atelier-viento.com